

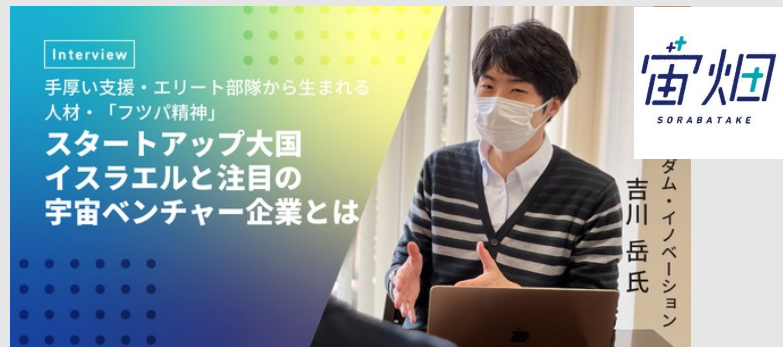
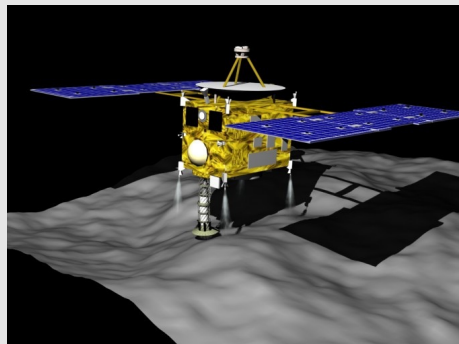
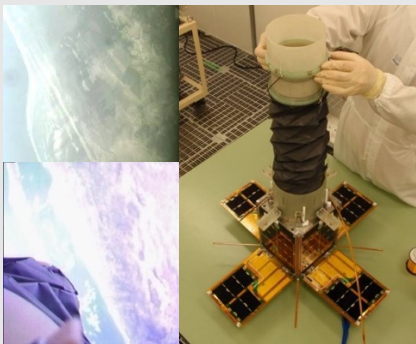
「投資」「海外展開」をキーワードにした、 宇宙分野のイノベーション促進の提案

2023年10月5日 第4回CONSEOコミュニティ
コランダム・イノベーション株式会社 吉川 岳,PhD





吉川の自己紹介

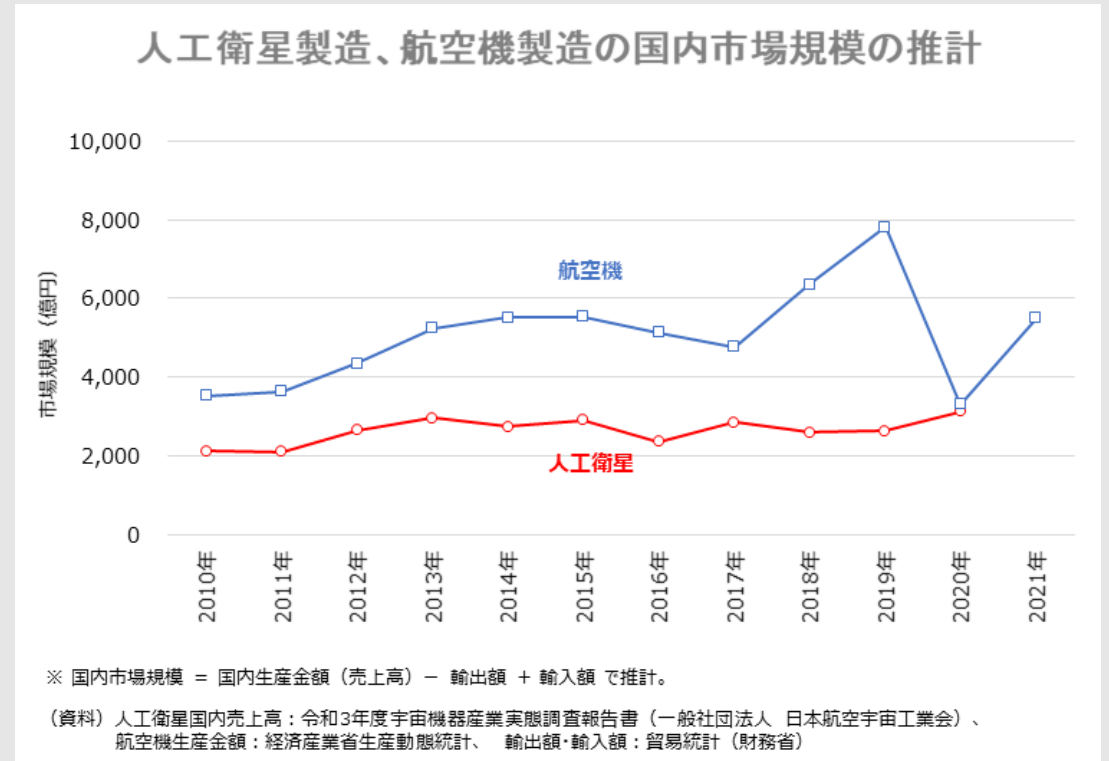
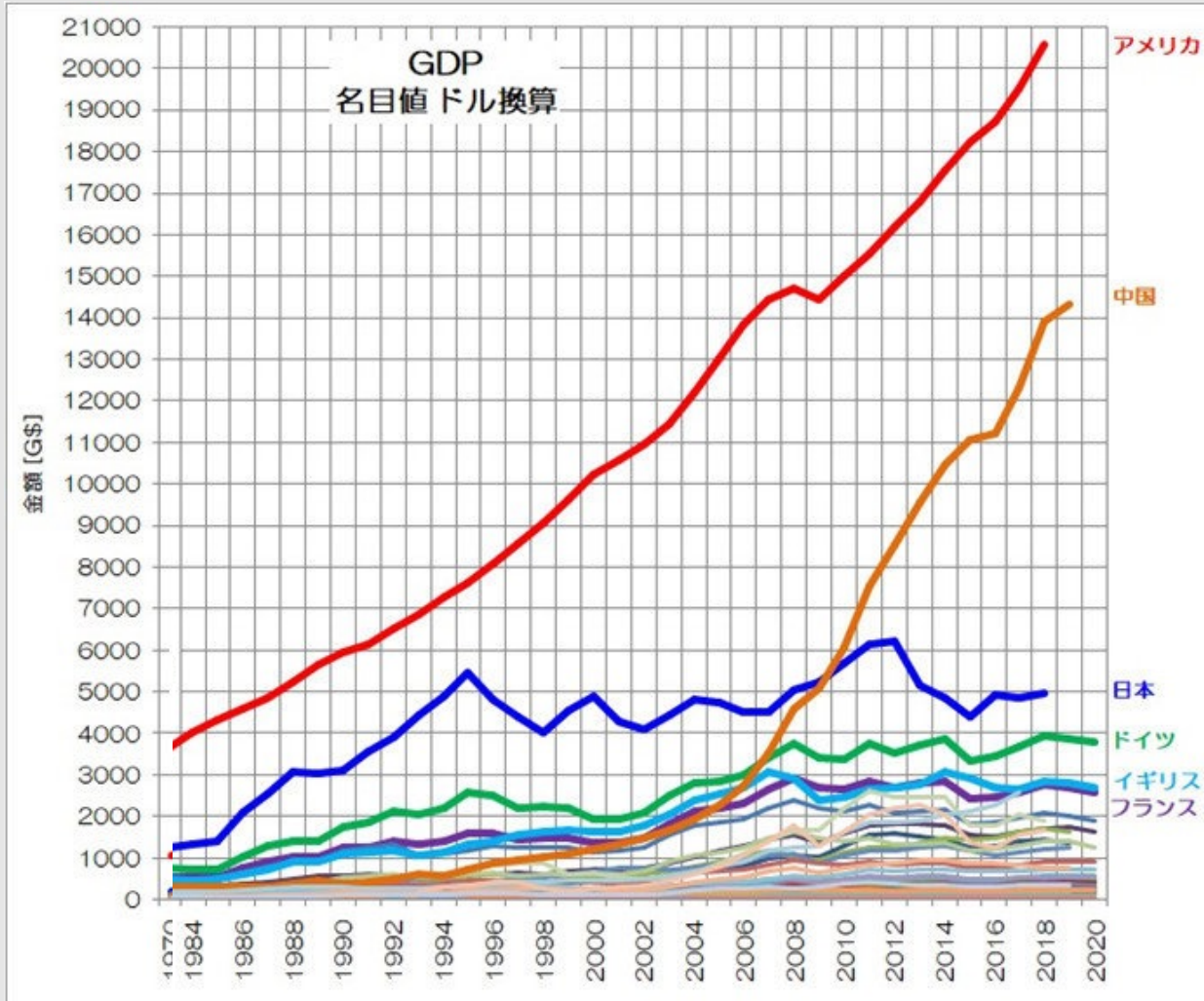


エンジニア ⇔ +コンサル ⇔ +ベンチャー投資・イノベーション投資

その他：特許庁IPASメンター、マンション管理組合の財務改善・資産運用、宇宙天文の個人事業活動



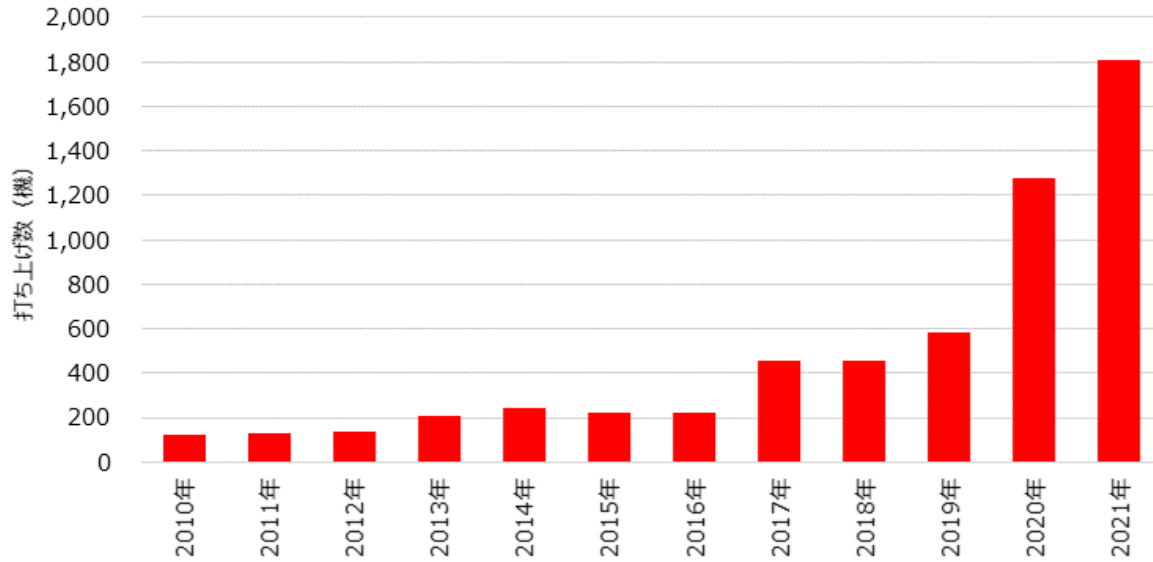
課題意識：日本のGDPは停滞、独英仏が迫っている。衛星市場も微増。





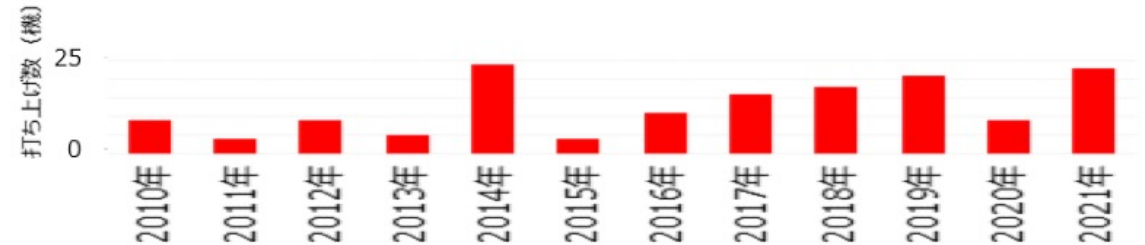
課題意識：世界の衛星打ち上げ急増に対して、日本は微増

世界の人工衛星の打ち上げ数



(資料) UNITED NATIONS Office for Outer Space Affairs 公表資料

日本の人工衛星打ち上げ数

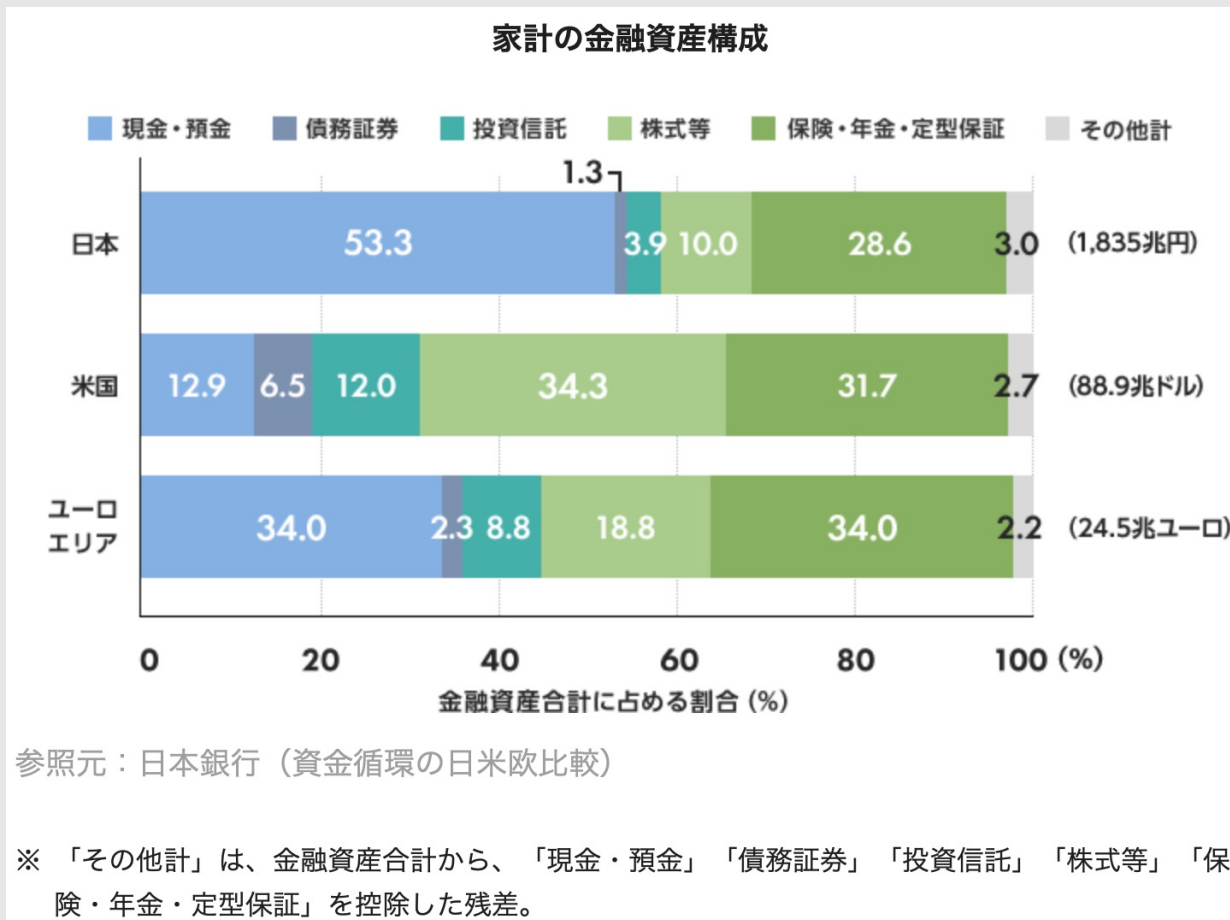
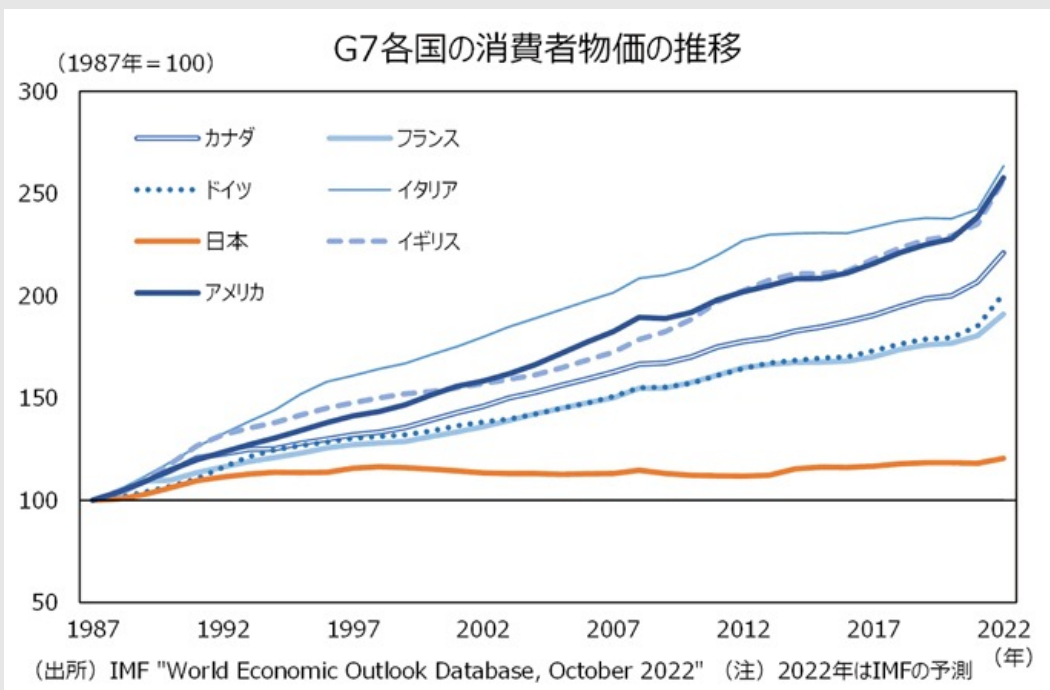


(資料) UNITED NATIONS Office for Outer Space Affairs 公表資料



課題意識：物価上昇・高い現預金率・低い投資率

仮定：年2%の物価上昇。現金で30年保有。
2,000万円 ⇒ 1,104万円の価値に半減





参考：資源少のイスラエルは科学技術に投資し、グローバルに事業開拓

最先端の軍事技術を民用可能

画像インテリジェンスの9900部隊や諜報部隊の8200部隊などのテクノロジー部隊の卒業生が同技術を利用して起業。
16歳からのエリート選別教育「タルピオット」等。

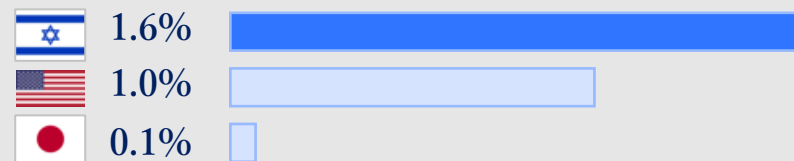
国からの様々な支援・施策・出資

補助金、製品購入、研究者への起業支援、大学でのアントレ教育、VCとの共同出資、大企業の誘致、海外からの投資呼び込み等々。

グローバル展開が前提

ウェブサイトは英語、他国からの資本受入多数、本社を国外に置くケースも多数。

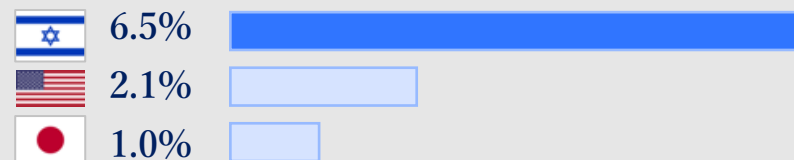
GDP対ベンチャー投資額はトップLv



一人当たりGDPは日本を超える



GDP成長率は米国、日本を超える





参考：人口950万人のイスラエルへ活発な投資

約240億円⇒



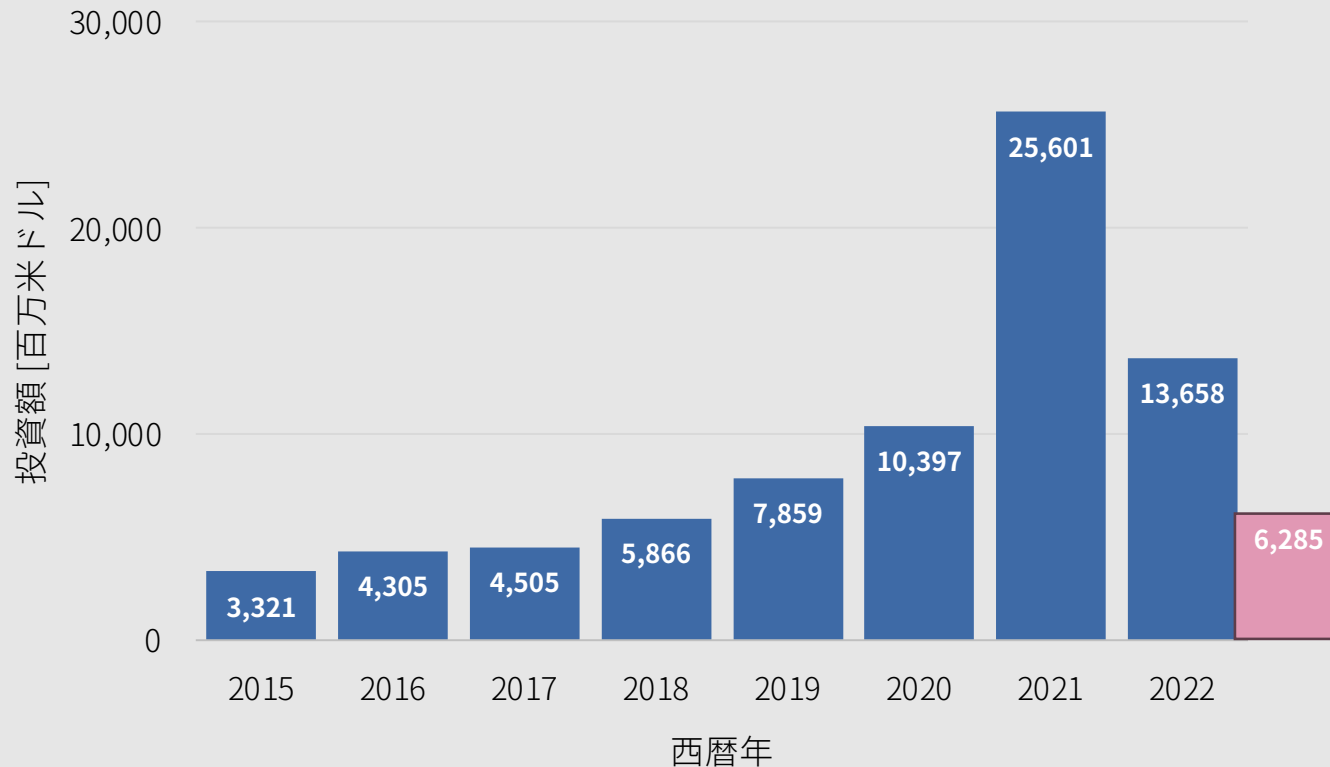
Israel plans to invest NIS 600 million to develop civilian space tech

New project by Israel Space Agency hopes to position country as 'one of the world's leaders in the space industry'

By RICKY BEN-DAVID
18 May 2022, 6:29 pm | 0



イスラエルスタートアップへの投資額の推移



参考：日本でのベンチャー投資額は2022年で約6285百万米ドル。(INITIAL社より。1米ドル=140円換算。)







海外も視野に、投資を活用して、事業展開の可能性を高めることを提案

様々な機会の増加（投資は財務リターンだけではない）

技術獲得、事業獲得、非公開情報、マーケット、調達資金、投資家、顧客、採用人材、地球観測エリアetc

日本との比較（*日本を1とした時）

	名目GDP*	実質GDP成長率	人口*	国土面積*
世界 	23.7	5.9%	61.8	342
米国 	6.0	5.9%	2.5	25
EU 	3.9	5.4%	3.6	11
日本 	1.0	1.6%	1.0	1

コランダム・イノベーションの概要ご紹介



会社概要

会社名：コランダム・イノベーション株式会社

創業：2014年

代表者：山本 寧

住所：〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-5 アークヒルズエグゼクティブタワー S601

事業：ファンド/CVC/イノベーションハブの組成及び運営、事業開発コンサルティングなど
投資助言・代理業（関東財務局長（金商）第2854号）

URL：<https://corundum.bz>

拠点/オフィス/グループ会社

：日本、イスラエル、ルクセンブルク、アメリカ合衆国（シリコンバレー、ボストン）



CORUNDUM OPEN INNOVATION



**CORUNDUM
SYSTEMS
BIOLOGY**



新事業や新産業を創出するイノベーション投資活動を推進

VCファンド

イスラエルエコシステム対象のVCファンドを2件運営中。

イノベーションハブ (Beyond VC/CVC)

VCファンドにグラントや事業化推進等も含めたエコシステム構築。
ニューロサイエンス分野および腸内細菌叢分野で2件運営中。

日本企業への新規事業開発支援

戦略助言から案件紹介、提携交渉支援など、包括的に支援。

海外企業の日本参入支援

日本企業とのマッチング、代理店、など。



グローバル連携

イスラエルとの連携を強みに、
欧米含めネットワークを構築



トップティアの科学技術

世界トップの科学技術者と連携。
メンバーも理工系バックグラウンド

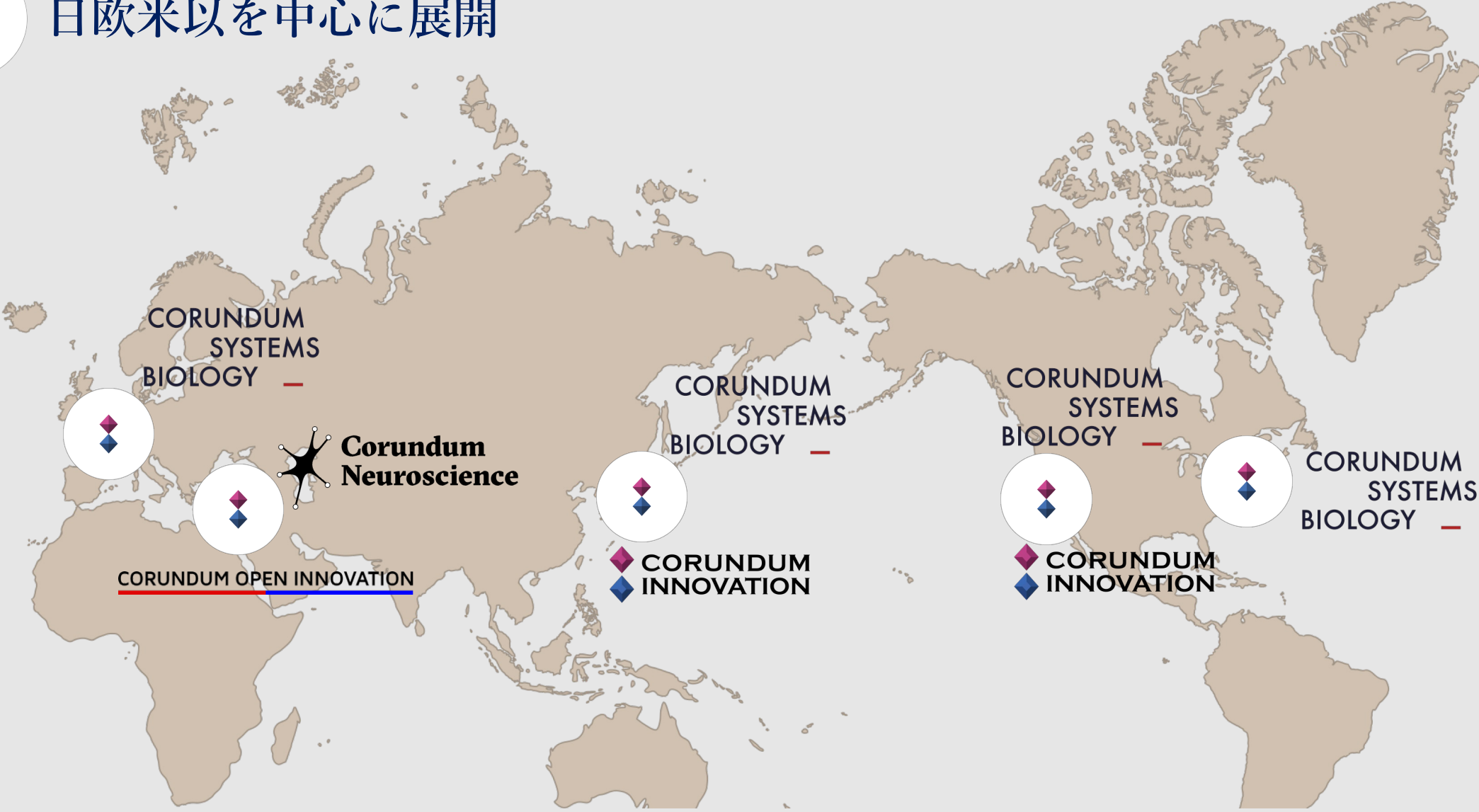


投資の活用

学術グラント、ベンチャー投資
インキュベーション、JV設立等



日欧米以を中心に展開





多様な実績を持つメンバー・アドバイザー



CORUNDUM OPEN INNOVATION



CORUNDUM SYSTEMS BIOLOGY



大手企業で技術職・事業開発・ファイナンス等
 大手ベンチャーキャピタル幹部
 イスラエル軍のエリート部隊卒
 ミダスリストにランクイン
 スタートアップ経営、エンジェル投資
 PhD、著名大学の教授・学長
 ノーベル化学賞受賞





VCファンドを活用し、ステークホルダーの事業開発を支援

日本経済新聞 お申込み 👤 ☰

トップ 朝刊・夕刊 LIVE Myニュース

コランダム、2号ファンド設立 イスラエル企業に投資

[スタートアップ](#) + フォローする

2022年1月19日 13:01

スタートアップ投資や新規事業開発を手掛けるコランダム・イノベーションはこのほど、2号ファンドを設立した。運用額は数十億円。2号ファンドにはニコンや日本ガイシなどが出資した。イスラエルの有望な新興企業に1社あたり200万~500万ドル（2億3000万~5億7000万円）を投じる。

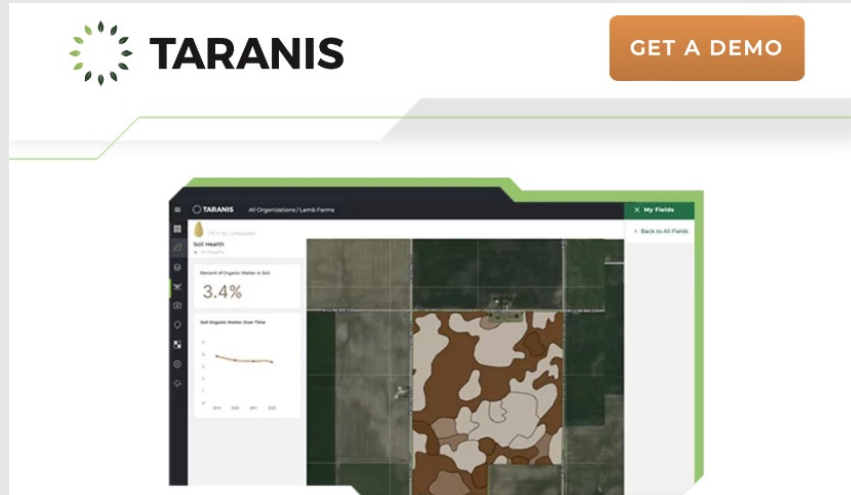
投資対象はクリーンテックや人工知能（AI）、サイバーセキュリティーなど幅広い。出資先のイスラエルのスタートアップと日本企業の協業の後押しなども手掛ける。

1号ファンドでは間接投資含めて約30社に投資しており、11社について新規株式公開（IPO）やM&A（合併・買収）で投資回収に至っている。主な投資先には米ナスダック市場に上場した糖尿病管理システムの米ダリオヘルスなどがある。

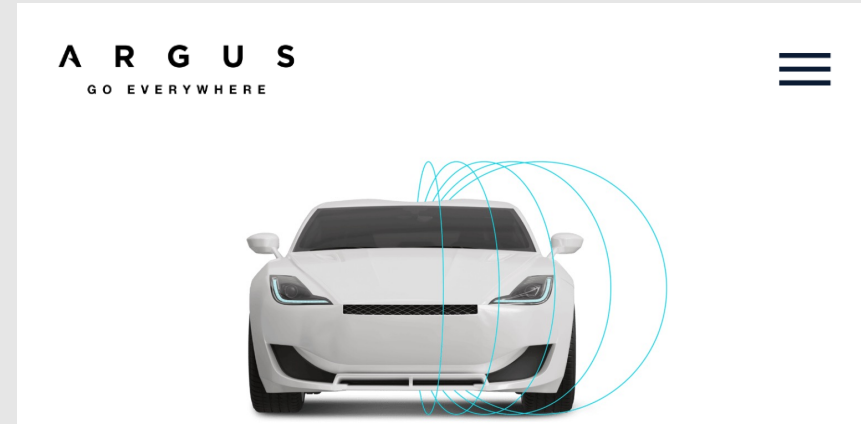




企業例・事業開発支援例



衛星画像やドローン画像、気象情報等をAIで分析し、農作物の生育状況や炭素吸収を捉え収量増への多様な洞察を提供。南北米、欧州、アジアなど、数十カ国以上で製品展開。現在10百万米ドルの収益で、3年後に80-90百万米ドルと予測。日本、台湾、シンガポール、米国、イスラエル、UAE、フランス、等々の投資家から100百万米ドル調達。



イスラエル軍の諜報部隊出身者が設立した自動車用サイバーセキュリティ企業。EVや自動運転者など、電氣化/電子化する乗り物のサイバーセキュリティをハード・ソフト・オペレーションで支援する。コランダムが日本国内での事業開発を支援し企業価値を向上。設立から4年でContinental社が430百万米ドルで買収。なお、創業者は2社目を設立し、2年で126百万米ドル調達。現在は約650百万米ドルの評価額。



イノベーションハブ (Beyond VC/CVC)

科学技術に立脚した、グローバルなネットワーク・エコシステム構築



グラント/共同研究

最先端のシーズ発掘や
知的財産の創出



ベンチャー投資

バリューチェーンや
ポートフォリオの戦略的構築



インキュベーション

世界トップの専門家と
ネットワーク構築し起業支援



事業展開

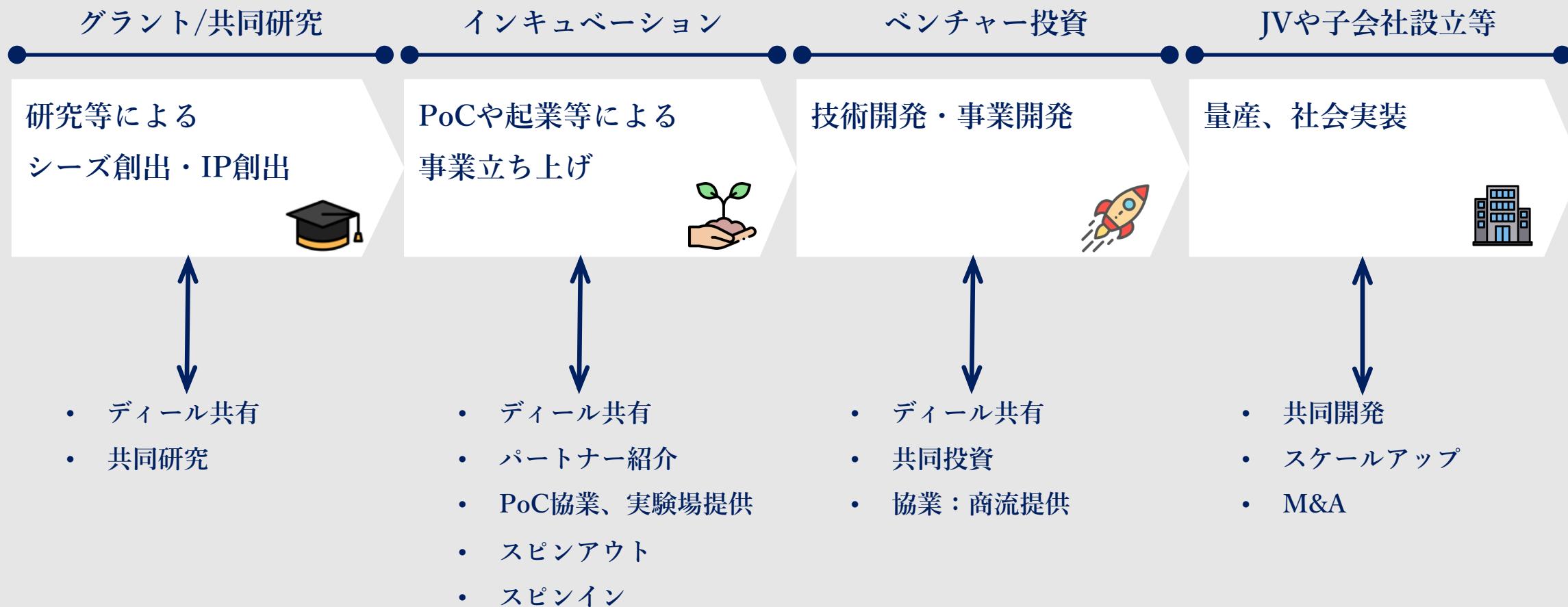
JVや子会社など設立し
事業化・スケールアップ

その他

投資家の戦略に応じて
様々な機能を設計・付加



各フェーズにて、パートナーと資金供給や協業支援





日欧米以を中心にネットワークを構築

- 沖縄科学技術大学院大学
- 早稲田大学
- 理化学研究所
- Weizmann Institute of Science
- Johns Hopkins University
- Harvard University
- The University of Melbourne
- そのほか事業会社、公的機関等々



早稲田大学
WASEDA University



HARVARD
UNIVERSITY



THE UNIVERSITY OF
MELBOURNE



JOHNS HOPKINS
BLOOMBERG SCHOOL
of PUBLIC HEALTH

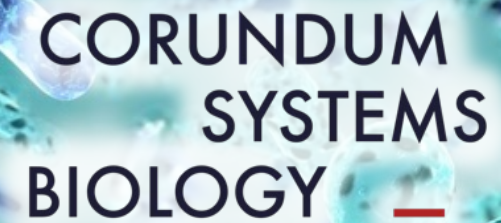


イノベーションハブの実績2件



**Corundum
Neuroscience**

ニューロサイエンス



**CORUNDUM
SYSTEMS
BIOLOGY**

腸内細菌叢

<https://corundumneuro.com> (旧 <https://joyventures.com>)

<https://csb.co.jp>

画像引用：European Commission

CONFIDENTIAL

(C)2023 Corundum Innovation Co., Ltd.

19

「公知情報よりも深い情報にアクセスしたい」 「社外組織との協業スキームを検討したい」
「世界トップレベルの技術/組織と協業したい」 「自社技術を国外展開したい」
「投資のスキームを活用して事業開発したい」 「グローバルで有望な企業に投資したい」
など、ございましたらご一緒できれば幸いです。

その他関連キーワード：ESG/SDGs/インパクト投資、(経済)安全保障、など



<https://www.corundum.bz/contact/>

吉川 岳 (Takashi Yoshikawa) PhD



Connect with us on





留意事項

- 当資料は、企画段階の商品の需要調査を目的として、投資家の皆様に対して参考となる情報の提供のためにコランダム・イノベーション株式会社が作成した資料であり、法令に基づく開示資料ではありません。また、企画段階の商品の組成をお約束するものではありません。
- 貴社、貴社の取締役、役員、従業員、代理人及び関係会社は、当資料及び当資料に関連して口頭で提供された情報を守秘するものとし、コランダム・イノベーション株式会社の事前の書面による同意がある場合を除き、その全体であると一部であることを問わず、第三者に対してこれを伝達もしくは開示すること、これを複製もしくは配布することやこれを公表することはできません。貴社が当資料の対象とする受取人ではない場合には、すべての写しを直ちに返却、削除または破棄するようお願いいたします。
- 当資料は情報提供を目的として作成されたものであり、当資料及び当資料に記載されている情報は、特定の商品の売買を推奨・勧誘するものではありません。
- 当資料及び当資料に記載されている分析は、部分的に、一定の仮定及び第三者から当社が入手した情報に基づいて作成されています。当社が当該仮定及び情報を使用したことは、当社が当該仮定や情報を独自に検証したこと、または当社が当該仮定や情報の正確性、完全性及び妥当性を保証するものではなく、当社は当資料の目的においては、当該仮定及び情報が正確かつ完全であると仮定しています。当社、当社の関係会社、当社または当社の関係会社それぞれの役員、従業員及び代理人は、当資料、当資料に関連して口頭で提供された情報または作成されたデータの正確性または完全性について、明示的であると黙示的であるとを問わず、一切表明及び保証は行わず、当該情報に関連して一切責任、義務または負担を負いません。直接的であるか間接的であるかを問わず、契約によるものか不法行為その他によるものかも問いません。当社、当社の関係会社、当社または当社の関係会社それぞれの役員、従業員及び代理人は、当資料、当資料における誤りまたは当資料からの省略に基づく場合があり得るいかなる責任も負いません。
- 当資料には、予想、予測、目標及び計画を含む将来に関する記述が含まれています。このような将来に関する記述は、当社による将来のパフォーマンスを保証するものではありません。既知及び未知のリスク、不確実性及びその他の要因により、実際のパフォーマンスは、記載又は示唆されるものとは大幅に異なる可能性があります。当社は、これらの将来に関する記述に記載される予想が正確なものであることを保証することはできません。当資料に記載されている見解または条件は予備的なものであり、当資料の日付時点で有効である財政、経済、市場及びその他の状況に基づくものであって、変更される可能性があります。当社は、当資料に記載されている情報を更新する義務または責任を負いません。過去の実績が必ずしも将来の実績を保証または示唆するものとは限りません。
- 当資料に掲載した指標、写真、図等に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、当該指標、写真、図等の公表者またはその許諾者に帰属します。
- 当資料と最終の契約書等に万一齟齬がある場合には、当該最終の契約書等が優先します。実際の投資判断、契約に際しては、貴社ご自身のご判断で、また、当資料の内容に関しては、独立した第三者に法務、規制、会計及び税務に関する助言を求められることをお勧めいたします。当社は本取引にかかる発行体等に関する財務状況、信用状況につき現在および今後においても何らの表明・保証又は調査を行うものではありません。本取引によって生じ得る経済的な利益/損失及びお客様固有の法律、規制、与信、税務、会計上その他の問題については、お客様ご自身で判断され最終決定なさるようお願い致します。
- 当資料における運用実績・シミュレーション等は、一定の仮定に基づいた費用を勘案しておりますが、実際に商品化する際には運用手数料や手数料等の費用が掛かります。また、当資料記載内容については、今後、貴社の承諾を得ることなく変更される可能性があります。当資料内の商品あるいは当社が提供する業務に関する手数料等につきましては、個別の商品あるいは業務に関し、別途、事前に当社が交付する書面等により、契約内容を十分にご検討ご確認下さい。
- 当資料内の商品は、金融市場の相場変動等の指標の変動によって直接・間接に商品の収益力や元本価格が影響を受け、損失が生じるおそれがあります。なお、当資料内の商品は、上記のほか税制の変更による公租公課の負担増といったリスク要因による影響を受けることもあります。このほか、商品にかかる様々な契約関係や商品設計に起因して、上記指標等の変動が直接・間接に商品の収益力や元本価格に影響を与え、場合によっては投資元本を割り込む損害が生じるおそれがあります。従って、運用における損益は全てお客様に帰属し、投資元金及び運用成果が保証されているものではありません。
- その他のリスクについては、実際に商品化された個別の商品内容説明書をご覧ください。
- 当社は当資料の内容を予告なしに変更することがあります。